

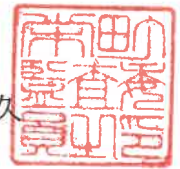
栄町監査委員公告

令和7年度定例監査結果の公表

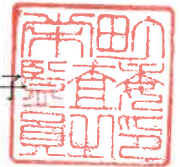
地方自治法第199条第9項の規定により、令和7年度定例監査の結果を次のとおり公表する。

令和7年11月28日

栄町監査委員 山本 博久



栄町監査委員 早川 久美子



# 令和7年度定例監査結果の報告

## 1 監査基準

本監査は、栄町監査基準に準拠し実施した。

## 2 監査等の種類

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定に基づく定例監査

## 3 監査等の対象

### (1) 対象機関

議会事務局、町長部局、選挙管理委員会事務局、農業委員会事務局、消防本部、教育委員会事務局、固定資産評価審査委員会事務局及び監査委員事務局

### (2) 対象範囲

令和7年4月1日から同年9月30日までに執行された財務に関する事務等

## 4 監査等の実施場所及び日程

### (1) 実施場所

栄町役場2階第1会議室

### (2) 監査日程

令和7年10月31日

## 5 監査等の主な実施内容

監査の基礎資料として、あらかじめ各課等に対し、予算執行状況及び主要事業の執行状況等の関係資料の提出を求めるとともに、所属長等から概要聴取を行い、適正かつ効率的に行われているかについて監査を実施した。

### (1) 監査資料（予算執行状況）

- ・ 令和7年度栄町一般会計予算執行表
- ・ 令和7年度栄町国民健康保険特別会計予算執行表
- ・ 令和7年度栄町後期高齢者医療特別会計予算執行表
- ・ 令和7年度栄町介護保険特別会計予算執行表
- ・ 令和7年度栄町下水道事業会計予算執行表

## (2) 各課等個別監査項目

- ・ 町税等の収納関係について【税務課】
- ・ 協働パートナーとの連携推進事業【くらし安全課】
- ・ 印旛日本医大駅方面新規バス路線実証実験事業【企画財政課】
- ・ 中学校避難所空調設備設置事業【教育課】
- ・ 保育運営事業【福祉・子ども課】
- ・ 帯状疱疹予防接種事業【健康介護課】
- ・ 介護予防・生活支援サービス事業【健康介護課】
- ・ ドラムの里活性化事業【経済環境課】

## 6 監査等の結果及び意見

財務に関する事務の執行等に関する監査の結果、関連法令等及び予算に基づき、おおむね適正に執行されていると認められた。

### (1) 一般会計

全般的事項として、9月末現在の執行状況については、予算現額104億1,532万円に対し、収入済額は40億1,450万8千円で、収入率は38.5%となっており、支出済額は32億7,121万2千円で、執行率は31.4%となっている。

次に歳入について、収入済額は、地方特例交付金、繰越金、国庫支出金等が減額しているものの、町税、地方交付税、地方消費税交付金等が増額していることにより、前年度と比較して3,903万2千円増額している。なお、収入率は、前年度と比較して7.8ポイント下降している。

また、9月末現在の国民健康保険税を除いた町税の収納状況をみると、前年度と比較した収納率については、町民税が3.1ポイント上昇の46.5%で、固定資産税が0.3ポイント上昇の58.9%で、全体では1.1ポイント上昇の54.6%となっている。前年度と比較した収入済額についても、全体では1億1,137万円増額している。

次に歳出について、支出済額は、総務費、公債費、商工費等が減額しているものの、民生費、教育費、衛生費等が増額していることにより、前年度と比較して1,041万5千円増額している。なお、執行率は、前年度と比較して6.5ポイント下降している。

法令等に準拠しておおむね適正に執行されていると認められた。

### (2) 国民健康保険特別会計

9月末現在の執行状況については、予算現額29億1,032万4千円に対し、収入済額は10億7,252万9千円で、収入率は36.9%となっており、支出済額は9億9,920万1千円で、執行率は34.3%となっ

ている。

また、9月末現在の国民健康保険税の収納率をみると、前年度と比較して、現年度分が1.7ポイント下降の38.3%で、過年度分が0.5ポイント上昇の6.2%で、全体では0.6ポイント下降の30.1%となっている。

法令等に準拠して適正に執行されていると認められたものの、前年度末の国民健康保険税の県下収納率の速報値で、過年度分が大変厳しい数値であったことを踏まえ、今年度は現年度分の税収の確保を着実にを行い、新たに過年度分を増やさないよう努められたい。

### (3) 後期高齢者医療特別会計

9月末現在の執行状況については、予算現額3億7,469万7千円に対し、収入済額は1億6,902万7千円で、収入率は45.1%となっており、支出済額は8,607万9千円で、執行率は23.0%となっている。

また、9月末現在の後期高齢者医療保険料の収納率をみると、前年度と比較して、現年度分が3.4ポイント上昇の45.6%で、過年度分が4.2ポイント上昇の24.5%で、全体では7.7ポイント上昇の45.5%となっている。

法令等に準拠して適正に執行されていると認められた。

### (4) 介護保険特別会計

9月末現在の執行状況については、予算現額20億1,678万5千円に対し、収入済額は8億5,918万7千円で、収入率は42.6%となっており、支出済額は7億9,144万3千円で、執行率は39.2%となっている。

また、9月末現在の介護保険料の収納率をみると、前年度と比較して、現年度分が0.4ポイント下降の49.9%で、過年度分が5.8ポイント上昇の12.0%で、全体では0.3ポイント下降の49.5%となっている。

法令等に準拠して適正に執行されていると認められた。

### (5) 下水道事業会計

#### ① 収益的収入及び支出

9月末現在において、収入の執行状況については、予算現額6億2,240万7千円に対し、収入済額は2億7,336万円で、収入率は43.9%となっており、支出の執行状況については、予算現額5億9,878万2千円に対し、支出済額は2億7,657万5千円で、執行率は46.2%となっている。

法令等に準拠しておおむね適正に執行されていると認められた。

## ② 資本的収入及び支出

9月末現在において、収入の執行状況については、予算現額5億6,563万7千円に対し、収入済額は6,480万2千円で、収入率は11.5%となっており、支出の執行状況については、予算現額6億9,241万2千円に対し、支出済額は1億1,804万1千円で、執行率は17.0%となっている。

法令等に準拠しておおむね適正に執行されていると認められた。

## (6) 各課等の監査結果

### ① 町税等の収納関係について【税務課】

収納率等の実績は先述のとおりであり、現年度分は当然のことではあるが、過年度分についても、積極的な収納対策に取り組み、より一層の税収の確保を図るよう努められたい。

また、栄町が徴収する税、保険料、使用料、手数料及び分担金等の徴収及び収納に係る事務等を円滑に処理するため、栄町収納事務等対策会議を設置しており、今年度は7月に開催されていることを確認した。関係課等が一体となって具体的な徴収方法等を検討することで、収納率の向上に繋がる会議になることを望むものである。

### ② 協働パートナーとの連携推進事業【くらし安全課】

本事業は、住民活動補償制度による支援を行うとともに、町のイメージアップを図る公益的な住民活動を行う団体に対し、スタート応援補助金、ステップアップ応援補助金及び町イメージアップ活動応援補助金を交付するものである。

予算現額183万円に対し、支出済額は114万1,590円で、執行率は62.38%となっており、住民活動補償制度に係る保険料及び補助金として支出している。

法令等に準拠して適正に執行されていることが認められた。補助金については、概算払により交付することができるため、実績報告等における審査等を確実にいき、引き続き適正な事業の推進に取り組まれたい。

### ③ 印旛日本医大駅方面新規バス路線実証実験事業【企画財政課】

本事業は、県道鎌ヶ谷本埜線バイパスの開通により利便性が向上したことを生かし、安食駅から成田スカイアクセス線印旛日医大駅方面バス路線の実証実験を行うものである。

予算現額1,492万1千円に対し、支出済額は64万365円で、執行率は4.29%となっており、委託料及び備品購入費として支出している。

法令等に準拠して適正に執行されていると認められた。当該バスの1日の延べ利用者数が5人程度で少ないという課題が残るものの、現時点では実証実験の段階であるため、今後は住民への周知方法、費用対効果等、様々な面から検討を重ねることで、本事業が発展していくことを期待するものである。

#### ④ 保育運営事業【福祉・子ども課】

本事業は、家庭養育の補完として、子どもの健全な心身の発達を図るための保育を実施するとともに、保育士不足を解消するため、民間保育所運営費補助金及び施設等利用給付補助金の交付、施設型給付・地域型保育給付費の給付等を行うものである。

予算現額4億245万7千円に対し、支出済額は1億8,064万4,533円で、執行率は44.89%となっており、保育料口座振替に伴う各手数料、保育システム借上料、県保育協議会印旛支部負担金、施設等利用給付補助金及び施設型給付・地域型保育給付費として支出している。なお、民間保育所運営費補助金については9月末時点で未支出である。

法令等に準拠して適正に執行されていると認められた。保育士の人員確保は今後も課題のひとつであるため、補助金及び給付金等が適正に活用されているかの確認等を行い、引き続き適切な事業の推進に取り組みたい。

#### ⑤ 帯状疱疹予防接種事業【健康介護課】

本事業は、令和7年度から定期接種となった帯状疱疹の予防接種について、対象者に接種費用の一部を助成するものであり、帯状疱疹及びその合併症を予防することを目的とするものである。

予算現額は710万2千円で、そのうち306万9千円は、当初の見込みよりも予防接種者数が増加したことにより、補正予算で増額したものである。予算現額に対し、支出済額は362万8,200円で、執行率は51.09%となっており、委託料として支出している。

法令等に準拠して適正に執行されていると認められた。本事業は令和7年度からの新規事業であり、今後も継続的な推進を望むものである。

#### ⑥ ドラムの里活性化事業【経済環境課】

本事業は、令和6年度からの継続事業であり、「栄町ドラムの里活性化計画」に基づき、国からの交付金を活用し、ドラムの里改修工事実施設計業務の委託をするものである。

予算現額2,387万円に対し、未支出となっているが、そのうち1,909万6千円については、すでに契約を締結している業務の委託料であり、そ

の業務完了後に支出する予定である。

法令等に準拠して適正に執行されていると認められたものの、短期間で事業を進める必要があり、進捗管理等を適正に行い、事業目的が達成できるように努められたい。

#### ⑦ その他の事業

中学校避難所空調設備設置事業【教育課】及び介護予防・生活支援サービス事業【健康介護課】については、執行状況等を確認したところ、法令等に準拠して適正に執行されていると認められた。